

畜産統計（令和8年2月1日現在）

乳用牛の1戸当たり飼養頭数は119.1頭で、前年に比べ4.7頭（4.1%）増加
 肉用牛の1戸当たり飼養頭数は77.8頭で、前年に比べ1.5頭（2.0%）増加

【調査（統計）結果の概要】

1 乳用牛及び肉用牛

(1) 乳用牛

飼養戸数は1万800戸で、前年に比べ500戸（4.4%）減少した。

飼養頭数は128万6,000頭で、前年に比べ7,000頭（0.5%）減少した。

1戸当たり飼養頭数は119.1頭で、前年に比べ4.7頭（4.1%）増加した。

(2) 肉用牛

飼養戸数は3万1,800戸で、前年に比べ2,200戸（6.5%）減少した。

飼養頭数は247万3,000頭で、前年に比べ12万2,000頭（4.7%）減少した。

1戸当たり飼養頭数は77.8頭で、前年に比べ1.5頭（2.0%）増加した。

図1 乳用牛の飼養戸数・頭数の推移（全国）

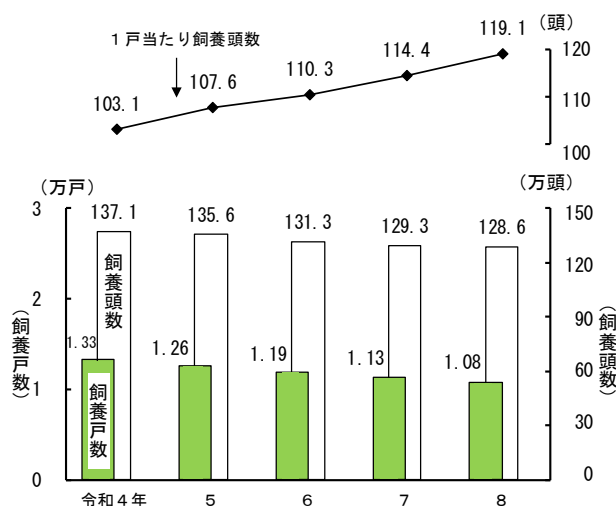
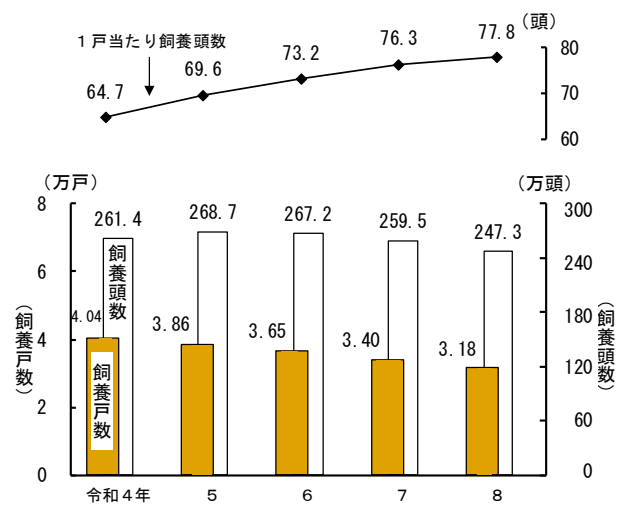


図2 肉用牛の飼養戸数・頭数の推移（全国）



- 乳用牛及び肉用牛については、牛個体識別全国データベース、乳用牛群能力検定成績及び畜産統計調査（過去データ）等の情報により集計する加工統計として取りまとめた。
- 乳用牛及び肉用牛の区分は、品種（乳用種、肉用種及び交雑種）による区分ではなく、利用目的による区分としている。従って乳用牛とは搾乳を目的として飼養している牛をいい、肉用牛とは肉用を目的として飼養している牛をいう。

2 豚、採卵鶏及びブロイラー

(1) 豚

飼養戸数は2,880戸で、前回（令和6年。以下同じ。）に比べ250戸（8.0％）減少した。

飼養頭数は875万6,000頭で、前回に比べ4万2,000頭（0.5％）減少した。

1戸当たり飼養頭数は3,040.3頭で、前回に比べ229.4頭（8.2％）増加した。

(2) 採卵鶏

飼養戸数は1,510戸で、前回に比べ130戸（7.9％）減少した。

成鶏めす（6か月齢以上）の飼養羽数は1億3,860万2,000羽で、前回に比べ887万3,000羽（6.8％）増加した。

1戸当たり成鶏めす飼養羽数は9万1,800羽で、前回に比べ1万2,700羽（16.1％）増加した。

図3 豚の飼養戸数・頭数の推移（全国）

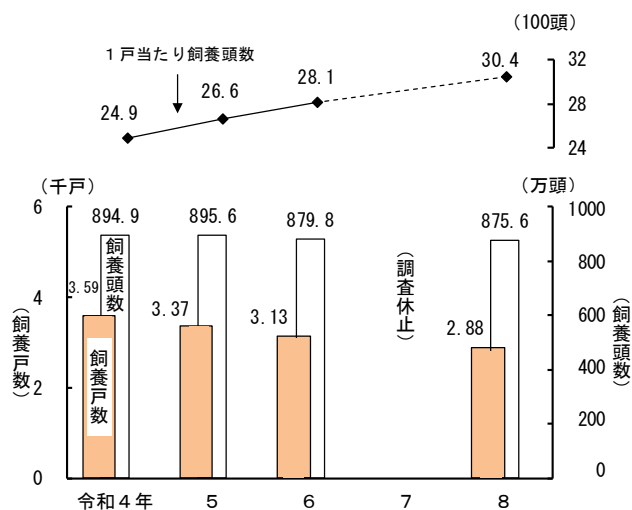
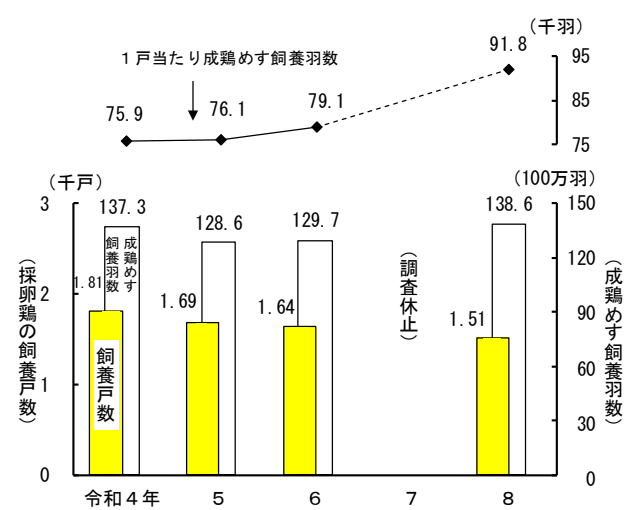


図4 採卵鶏の飼養戸数及び成鶏めすの飼養羽数の推移（全国）



- 令和7年は、2025年農林業センサス実施年のため、豚及び採卵鶏の調査は休止した。
- 成鶏めす飼養羽数が1,000羽以上の飼養者（ひなのみ及び種鶏のみで、それぞれ1,000羽以上飼養する者を含む。）を調査の対象とした。
- 採卵鶏の飼養戸数・羽数には、種鶏のみの飼養者を含まない。
- 1戸当たり成鶏めす飼養羽数の算出に用いる採卵鶏の飼養戸数には、成鶏めすを飼養していない者を含む。

(3) ブロイラー

飼養戸数は1,960戸で、前回に比べ90戸（4.4％）減少した。

飼養羽数は1億3,959万9,000羽で、前回に比べ526万羽（3.6％）減少した。

1戸当たり飼養羽数は7万1,200羽で、前回に比べ500羽（0.7％）増加した。

また、出荷戸数は2,000戸で、前回に比べ100戸（4.8％）減少した。

出荷羽数は7億4,053万9,000羽で、前回に比べ861万羽（1.2％）増加した。

1戸当たり出荷羽数は37万300羽で、前回に比べ2万1,800羽（6.3％）増加した。

図5 ブロイラーの飼養戸数・羽数の推移(全国)

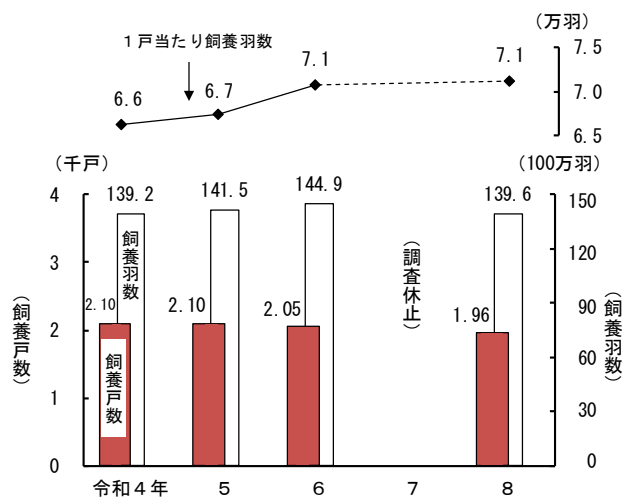
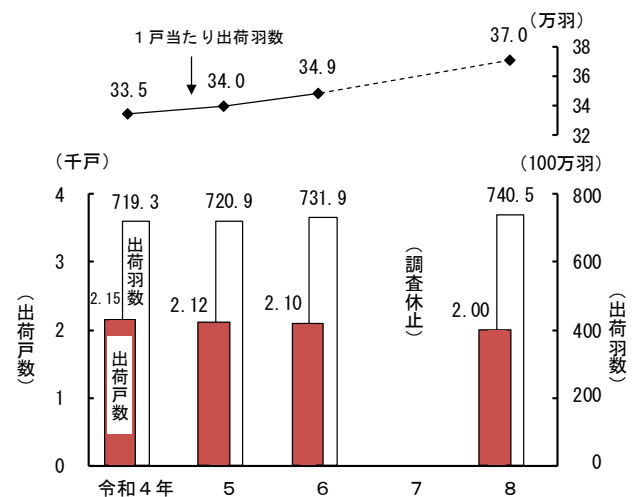


図6 ブロイラーの出荷戸数・羽数の推移(全国)



- 令和7年は、2025年農林業センサス実施年のため、ブロイラーの調査は休止した。
- ブロイラーの年間出荷羽数が3,000羽以上の飼養者を調査の対象とした。
- 各年次の2月1日現在でブロイラーの飼養実態がない場合でも、過去1年間に3,000羽以上のブロイラーの出荷があれば出荷戸数・羽数に含む。
- ブロイラーには、ふ化後3か月未満で肉用として出荷する鶏であれば、地鶏及び銘柄鶏も含む。

◎ 累年データ

1 乳用牛の飼養戸数・頭数

年 次	飼養戸数	飼養頭数	1戸当たり	
			経産牛頭数	飼養頭数
	戸	千頭	千頭	頭
平成 29 年	16,400	1,323	852	80.7
30	15,700	1,328	847	84.6
31 (旧)	15,000	1,332	839	88.8
31 (新)	14,900	1,339	841	89.9
令和 2	14,400	1,352	839	93.9
3	13,800	1,356	849	98.3
4	13,300	1,371	862	103.1
5	12,600	1,356	837	107.6
6	11,900	1,313	826	110.3
7	11,300	1,293	820	114.4
8	10,800	1,286	807	119.1

資料：農林水産省統計部「畜産統計」（以下5まで同じ。）

注：1 平成29年から平成31年（旧）までは畜産統計調査に基づく統計結果である（以下2において同じ。）。

2 平成31年（新）は、令和2年以降と同様の集計方法により作成した参考値である（以下2において同じ。）。

2 肉用牛の飼養戸数・頭数

年 次	飼養戸数	飼養頭数	1戸当たり	
			肉用種頭数	飼養頭数
	戸	千頭	千頭	頭
平成 29 年	50,100	2,499	1,664	49.9
30	48,300	2,514	1,701	52.0
31 (旧)	46,300	2,503	1,734	54.1
31 (新)	45,600	2,527	1,751	55.4
令和 2	43,900	2,555	1,792	58.2
3	42,100	2,605	1,829	61.9
4	40,400	2,614	1,812	64.7
5	38,600	2,687	1,882	69.6
6	36,500	2,672	1,897	73.2
7	34,000	2,595	1,851	76.3
8	31,800	2,473	1,755	77.8

3 豚の飼養戸数・頭数

年 次	飼養戸数	飼養頭数	1戸当たり	
			肥育豚頭数	飼養頭数
	戸	千頭	千頭	頭
平成 29 年	4,670	9,346	7,797	2,001.3
30	4,470	9,189	7,677	2,055.7
31	4,320	9,156	7,594	2,119.4
令和 2	...	...	...	nc
3	3,850	9,290	7,676	2,413.0
4	3,590	8,949	7,515	2,492.8
5	3,370	8,956	7,512	2,657.6
6	3,130	8,798	7,362	2,810.9
7	...	...	...	nc
8	2,880	8,756	7,309	3,040.3

注：1 令和2年及び7年は農林業センサス実施年のため、調査を休止した（以下4及び5において同じ。）。

2 「…」は、事実不詳又は調査を欠くものであることを示している（以下4及び5において同じ。）。

3 「nc」は、計算不能であることを示している（以下4及び5において同じ。）。

4 採卵鶏の飼養戸数・羽数

年 次	採卵鶏の飼養戸数	飼養羽数	1戸当たり	
			成鶏めす羽数	成鶏めす飼養羽数
	戸	千羽	千羽	千羽
平成 29 年	2,350	176,366	136,101	57.9
30	2,200	181,950	139,036	63.2
31	2,120	182,368	141,792	66.9
令和 2	...	...	...	nc
3	1,880	180,918	140,697	74.8
4	1,810	180,096	137,291	75.9
5	1,690	169,810	128,579	76.1
6	1,640	168,599	129,729	79.1
7	...	...	...	nc
8	1,510	175,256	138,602	91.8

注：1 成鶏めす飼養羽数が1,000羽以上の飼養者（ひなのみ及び種鶏のみで、それぞれ1,000羽以上飼養する者を含む。）を調査の対象とした。

2 採卵鶏の飼養戸数・羽数には、種鶏のみの飼養者を含まない。

3 1戸当たり成鶏めす飼養羽数の算出に用いる採卵鶏の飼養戸数には、成鶏めすを飼養していない者を含む。

5 ブロイラーの飼養戸数・羽数及び出荷戸数・羽数

年 次	飼養戸数	飼養羽数	1戸当たり飼養羽数	出荷戸数	出荷羽数	1戸当たり出荷羽数
	戸	千羽	千羽	戸	千羽	千羽
平成 29 年	2,310	134,923	58.4	2,320	677,713	292.1
30	2,260	138,776	61.4	2,270	689,280	303.6
31	2,250	138,228	61.4	2,260	695,335	307.7
令和 2	...	...	nc	...	...	nc
3	2,160	139,658	64.7	2,190	713,834	326.0
4	2,100	139,230	66.3	2,150	719,259	334.5
5	2,100	141,463	67.4	2,120	720,878	340.0
6	2,050	144,859	70.7	2,100	731,929	348.5
7	...	...	nc	...	...	nc
8	1,960	139,599	71.2	2,000	740,539	370.3

注：1 ブロイラーの年間出荷羽数が3,000羽以上の飼養者を調査の対象とした。

2 各年次の2月1日現在でブロイラーの飼養実態がない場合でも、過去1年間に3,000羽以上のブロイラーの出荷があれば出荷戸数・羽数を含む。

3 ブロイラーには、ふ化後3か月未満で肉用として出荷する鶏であれば、地鶏及び銘柄鶏も含む。

【調査（統計）結果】

1 乳用牛及び肉用牛

(1) 乳用牛

ア 乳用牛の全国の飼養戸数は1万800戸で、前年に比べ500戸（4.4%）減少した。

飼養頭数は128万6,000頭で、前年に比べ7,000頭（0.5%）減少した。

1戸当たり飼養頭数は119.1頭で、前年に比べ4.7頭（4.1%）増加した。

飼養頭数の内訳をみると、経産牛は80万7,000頭で、前年に比べ1万3,100頭（1.6%）減少した。また、未經産牛は47万8,800頭で、前年に比べ6,000頭（1.3%）増加した。

表1 乳用牛の飼養戸数・頭数（全国）

区 分	飼養戸数	飼 養 頭 数					1 戸当たり 飼養頭数
		計	経 産 牛			未經産牛	
			小 計	搾乳牛	乾乳牛		
	戸	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	頭
実 数							
令和 7 年	11,300	1,293.0	820.1	696.7	123.4	472.8	114.4
8	10,800	1,286.0	807.0	687.1	119.9	478.8	119.1
対 前 年 比 (%)							
8 / 7	95.6	99.5	98.4	98.6	97.2	101.3	104.1

注： 数値については、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある。なお、四捨五入の方法については以下のURLを参照（以下同じ。）。

https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/tikusan/gaiyou_tokei/index.html#8a

イ 全国農業地域別にみると、乳用牛の飼養戸数は、沖縄で前年並みとなったが、それ以外の地域では前年に比べ減少した。飼養頭数は、前年に比べ北海道及び沖縄で増加したが、これ以外の地域では減少した。

なお、地域別の割合は、北海道が飼養戸数では44.4%、飼養頭数では63.7%となっている。

表2 乳用牛の全国農業地域別飼養戸数・頭数

区 分	単位	全 国	北 海 道	都 府 県	東 北	北 陸	関 東 ・ 東 山	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
飼 養 戸 数													
実 数 令和7年	戸	11,300	4,970	6,350	1,550	204	1,960	436	310	483	227	1,120	65
8	"	10,800	4,800	6,050	1,480	182	1,860	412	293	461	218	1,070	65
対前年比 8 / 7	%	95.6	96.6	95.3	95.5	89.2	94.9	94.5	94.5	95.4	96.0	95.5	100.0
対全国比 令和8年	"	100.0	44.4	56.0	13.7	1.7	17.2	3.8	2.7	4.3	2.0	9.9	0.6
飼 養 頭 数													
実 数 令和7年	千頭	1,293.0	816.8	476.2	87.5	10.4	157.2	42.1	21.7	44.2	15.3	94.2	3.6
8	"	1,286.0	819.8	466.0	85.7	9.6	155.1	40.8	20.7	43.4	15.2	91.9	3.7
対前年比 8 / 7	%	99.5	100.4	97.9	97.9	92.3	98.7	96.9	95.4	98.2	99.3	97.6	102.5
対全国比 令和8年	"	100.0	63.7	36.2	6.7	0.7	12.1	3.2	1.6	3.4	1.2	7.1	0.3

注：沖縄の飼養頭数の対前年比は、小数第2位までの実数をもとに算出している。

ウ 乳用牛の成畜飼養頭数規模別にみると、飼養戸数は、前年に比べ「200頭以上」の階層で増加したが、これ以外の階層では減少した。飼養頭数は、前年に比べ「1～19頭」、「50～79頭」及び「200頭以上」の階層で増加したが、これ以外の階層では減少した。

なお、規模別の構成比は、「200頭以上」の階層が飼養戸数では6.6%、飼養頭数では34.0%となっている。

表3 乳用牛の成畜飼養頭数規模別飼養戸数・頭数（全国）

区 分	単位	計	成 畜 飼 養 頭 数 規 模									子畜のみ
			小計	1～19頭	20～29	30～49	50～79	80～99	100～199	200頭以上	300頭以上	
飼養戸数												
実数 令和7年	戸	11,300	11,100	2,090	1,170	2,460	2,360	860	1,450	709	382	227
8	"	10,800	10,600	2,030	1,060	2,300	2,310	808	1,400	713	388	232
対前年比 8/7	%	95.6	95.5	97.1	90.6	93.5	97.9	94.0	96.6	100.6	101.6	102.2
構成比 令和8年	"	100.0	98.1	18.8	9.8	21.3	21.4	7.5	13.0	6.6	3.6	2.1
飼養頭数												
実数 令和7年	千頭	1,293.0	1,278.0	44.9	45.6	141.9	217.8	113.3	289.1	425.7	313.7	14.8
8	"	1,286.0	1,270.0	47.9	41.1	132.3	219.4	110.7	281.8	437.2	323.9	15.5
対前年比 8/7	%	99.5	99.4	106.7	90.1	93.2	100.7	97.7	97.5	102.7	103.3	104.7
構成比 令和8年	"	100.0	98.8	3.7	3.2	10.3	17.1	8.6	21.9	34.0	25.2	1.2

注：1 成畜とは、満2歳以上の牛及び2歳未満のうち既に分べん経験のある牛をいう。
2 飼養頭数は、飼養者が飼養している全ての乳用牛（成畜及び子畜）の頭数である。

(2) 肉用牛

ア 肉用牛の全国の飼養戸数は3万1,800戸で、前年に比べ2,200戸(6.5%)減少した。

飼養頭数は247万3,000頭で、前年に比べ12万2,000頭(4.7%)減少した。

1戸当たり飼養頭数は77.8頭で、前年に比べ1.5頭(2.0%)増加した。

飼養頭数の内訳をみると、肉用種は175万5,000頭で、前年に比べ9万6,000頭(5.2%)減少した。このうち、子取り用めす牛は57万5,500頭で、前年に比べ3万5,900頭(5.9%)減少し、肥育用牛は79万7,500頭で、前年に比べ3万6,100頭(4.3%)減少した。

また、乳用種は71万7,600頭で、前年に比べ2万6,200頭(3.5%)減少した。このうち、ホルスタイン種他は17万7,400頭で、前年に比べ7,000頭(3.8%)減少し、交雑種は54万300頭で、前年に比べ1万9,100頭(3.4%)減少した。

表4 肉用牛の飼養戸数・頭数（全国）

区 分	飼養戸数	飼 養 頭 数							1戸当たり飼養頭数
		計	肉用種	子取り用めす牛	肥育用牛	小 計	ホルスタイン種他	交雑種	
実 数	戸	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	頭
令和7年	34,000	2,595.0	1,851.0	611.4	833.6	743.8	184.4	559.4	76.3
8	31,800	2,473.0	1,755.0	575.5	797.5	717.6	177.4	540.3	77.8
対前年比(%)									
8 / 7	93.5	95.3	94.8	94.1	95.7	96.5	96.2	96.6	102.0

イ 全国農業地域別にみると、肉用牛の飼養戸数は、前年に比べ全ての地域で減少した。

飼養頭数は、前年に比べ近畿で増加したが、これ以外の地域では減少した。

なお、地域別の割合は、九州が飼養戸数では43.4%、飼養頭数では36.4%となっている。

表5 肉用牛の全国農業地域別飼養戸数・頭数

区 分	単位	全 国	北 海 道	都 府 県	東 北	北 陸	関 東 ・ 東 山	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
飼 養 戸 数													
実 数 令和 7 年	戸	34,000	2,030	32,000	8,110	289	2,260	934	1,210	1,810	530	14,800	2,060
8	"	31,800	1,970	29,900	7,410	271	2,140	891	1,180	1,700	491	13,800	2,000
対 前 年 比 8 / 7	%	93.5	97.0	93.4	91.4	93.8	94.7	95.4	97.5	93.9	92.6	93.2	97.1
対 全 国 比 令和 8 年	"	100.0	6.2	94.0	23.3	0.9	6.7	2.8	3.7	5.3	1.5	43.4	6.3
飼 養 頭 数													
実 数 令和 7 年	千頭	2,595.0	544.7	2,050.0	318.5	20.5	279.0	123.4	91.7	127.0	58.7	956.3	75.3
8	"	2,473.0	533.8	1,939.0	294.2	19.1	265.6	119.3	92.4	121.5	56.0	901.4	69.4
対 前 年 比 8 / 7	%	95.3	98.0	94.6	92.4	93.2	95.2	96.7	100.8	95.7	95.4	94.3	92.2
対 全 国 比 令和 8 年	"	100.0	21.6	78.4	11.9	0.8	10.7	4.8	3.7	4.9	2.3	36.4	2.8

ウ 肉用牛の総飼養頭数規模別にみると、飼養戸数及び飼養頭数は、いずれも前年に比べ全ての階層で減少した。

なお、規模別の構成比は、「500頭以上」の階層が飼養戸数では2.4%、飼養頭数では45.9%となっている。

表6 肉用牛の総飼養頭数規模別飼養戸数・頭数（全国）

区 分	単位	飼 養 頭 数 規 模									
		計	1 ～ 4 頭	5 ～ 9	10 ～ 19	20 ～ 29	30 ～ 49	50 ～ 99	100 ～ 199	200 ～ 499	500頭 以上
飼 養 戸 数											
実 数 令和 7 年	戸	34,000	7,130	5,910	6,170	3,250	3,640	3,630	2,100	1,390	780
8	"	31,800	6,730	5,450	5,670	3,050	3,460	3,410	1,980	1,320	766
対 前 年 比 8 / 7	%	93.5	94.4	92.2	91.9	93.8	95.1	93.9	94.3	95.0	98.2
構 成 比 令和 8 年	"	100.0	21.2	17.1	17.8	9.6	10.9	10.7	6.2	4.2	2.4
飼 養 頭 数											
実 数 令和 7 年	千頭	2,595.0	19.3	43.3	92.4	85.1	150.2	271.7	315.1	447.2	1,171.0
8	"	2,473.0	17.9	40.0	84.8	79.2	142.5	255.1	295.5	422.2	1,136.0
対 前 年 比 8 / 7	%	95.3	92.7	92.4	91.8	93.1	94.9	93.9	93.8	94.4	97.0
構 成 比 令和 8 年	"	100.0	0.7	1.6	3.4	3.2	5.8	10.3	11.9	17.1	45.9

2 豚、採卵鶏及びブロイラー

(1) 豚

ア 豚の全国の飼養戸数は2,880戸で、前回に比べ250戸（8.0％）減少した。

飼養頭数は875万6,000頭で、前回に比べ4万2,000頭（0.5％）減少した。

1戸当たり飼養頭数は3,040.3頭で、前回に比べ229.4頭（8.2％）増加した。

飼養頭数の内訳をみると、子取り用めす豚は74万3,300頭で、前回に比べ1万5,000頭（2.0％）減少し、肥育豚は730万9,000頭で、前回に比べ5万3,000頭（0.7％）減少した。

表7 豚の飼養戸数・頭数（全国）

区 分	飼 養 戸 数		飼 養 頭 数					1戸当たり 飼養頭数	子取り用 めす豚
	飼養戸数	子取り用 めす豚の いる戸数	計	子取り用 めす豚	種おす豚	肥育豚	その他		
	戸	戸	千頭	千頭	千頭	千頭	千頭	頭	頭
実 数									
令和5年	3,370	2,640	8,956.0	791.8	26.8	7,512.0	625.4	2,657.6	299.9
6	3,130	2,390	8,798.0	758.3	24.8	7,362.0	653.1	2,810.9	317.3
8	2,880	2,230	8,756.0	743.3	22.3	7,309.0	681.5	3,040.3	333.3
対前回比（％）									
8／6	92.0	93.3	99.5	98.0	89.9	99.3	104.3	108.2	105.0

イ 全国農業地域別にみると、豚の飼養戸数は、前回に比べ全ての地域で減少した。

飼養頭数は、前回に比べ東北、北陸、関東・東山及び近畿で増加したほか、北海道で前回並みとなったが、これ以外の地域では減少した。

なお、地域別の割合は、九州が飼養戸数では30.0％、飼養頭数では30.4％となっている。

表8 豚の全国農業地域別飼養戸数・頭数

区 分	単位	全 国	北 海 道	都 府 県	東 北	北 陸	関・東 東・山	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
飼 養 戸 数													
実 数 令和5年	戸	3,370	191	3,180	413	108	884	281	48	70	120	1,060	195
6	"	3,130	186	2,950	389	97	837	273	45	68	120	945	174
8	"	2,880	160	2,720	380	93	778	253	43	61	107	864	143
対前回比 8／6	％	92.0	86.0	92.2	97.7	95.9	93.0	92.7	95.6	89.7	89.2	91.4	82.2
対全国比 令和8年	"	100.0	5.6	94.4	13.2	3.2	27.0	8.8	1.5	2.1	3.7	30.0	5.0
飼 養 頭 数													
実 数 令和5年	千頭	8,956.0	759.6	8,197.0	1,574.0	200.9	2,153.0	586.9	41.6	324.9	301.0	2,818.0	195.9
6	"	8,798.0	752.2	8,045.0	1,554.0	171.3	2,149.0	574.6	40.5	326.3	291.7	2,753.0	184.5
8	"	8,756.0	752.4	8,004.0	1,581.0	173.6	2,242.0	564.4	44.4	276.9	289.1	2,658.0	174.6
対前回比 8／6	％	99.5	100.0	99.5	101.7	101.3	104.3	98.2	109.6	84.9	99.1	96.5	94.6
対全国比 令和8年	"	100.0	8.6	91.4	18.1	2.0	25.6	6.4	0.5	3.2	3.3	30.4	2.0

ウ 肥育豚の飼養頭数規模別にみると、飼養戸数は、前回に比べ全ての階層で減少した。

飼養頭数は、前回に比べ「1～99頭」及び「500～999頭」の階層で減少したが、これ以外の階層では増加した。

なお、規模別の構成比は、「2,000頭以上」の階層が飼養戸数では31.9%、飼養頭数では76.2%となっている。

表9 肥育豚の飼養頭数規模別飼養戸数・頭数（全国）

区 分	単位	計	肥 育 豚 飼 養 頭 数 規 模								肥育豚 な し
			小 計	1～99頭	100～ 299	300～ 499	500～ 999	1,000～ 1,999	2,000頭 以 上	3,000頭 以 上	
飼養戸数											
実 数 令和5年	戸	3,240	3,040	292	269	280	627	603	972	646	196
6	"	3,000	2,860	249	295	224	577	607	910	621	136
8	"	2,760	2,640	200	287	220	470	579	881	591	122
対前回比 8/6	%	92.0	92.3	80.3	97.3	98.2	81.5	95.4	96.8	95.2	89.7
構 成 比 令和8年	"	100.0	95.7	7.2	10.4	8.0	17.0	21.0	31.9	21.4	4.4
飼養頭数											
実 数 令和5年	千頭	8,921.0	8,542.0	21.3	90.3	133.1	521.0	1,023.0	6,753.0	5,873.0	378.9
6	"	8,764.0	8,419.0	45.1	102.8	120.5	498.4	1,018.0	6,634.0	5,817.0	344.7
8	"	8,725.0	8,412.0	24.3	112.4	131.5	442.7	1,051.0	6,650.0	5,899.0	313.3
対前回比 8/6	%	99.6	99.9	53.9	109.3	109.1	88.8	103.2	100.2	101.4	90.9
構 成 比 令和8年	"	100.0	96.4	0.3	1.3	1.5	5.1	12.0	76.2	67.6	3.6

注：1 学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。

2 飼養頭数は、各階層の飼養者が飼養している全ての豚（子取り用めす豚、肥育豚、種おす豚及びその他（肥育用のもと豚等））の頭数である。

(2) 採卵鶏

ア 採卵鶏の全国の飼養戸数は1,510戸で、前回に比べ130戸（7.9%）減少した。

成鶏めす（6か月齢以上）の飼養羽数は1億3,860万2,000羽で、前回に比べ887万3,000羽（6.8%）増加した。

1戸当たり成鶏めす飼養羽数は9万1,800羽で、前回に比べ1万2,700羽（16.1%）増加した。

また、種鶏を除く採卵鶏の飼養羽数は1億7,525万6,000羽で、前回に比べ665万7,000羽（3.9%）増加し、種鶏を加えた飼養羽数は1億7,726万3,000羽で、前回に比べ648万7,000羽（3.8%）増加した。

表10 採卵鶏の飼養戸数・羽数（全国）

区 分	採卵鶏の 飼養戸数	飼 養 羽 数				1戸当たり 成鶏めす 飼養羽数
		計	採卵鶏 (種鶏を除く。)	成鶏めす (6か月以上)	種鶏	
	戸	千羽	千羽	千羽	千羽	千羽
実 数						
令和5年	1,690	172,265	169,810	128,579	2,455	76.1
6	1,640	170,776	168,599	129,729	2,177	79.1
8	1,510	177,263	175,256	138,602	2,007	91.8
対前回比 (%)						
8/6	92.1	103.8	103.9	106.8	92.2	116.1

注：1 成鶏めす飼養羽数が1,000羽以上の飼養者（ひなのみ及び種鶏のみで、それぞれ1,000羽以上飼養する者を含む。）を調査の対象とした。

2 採卵鶏の飼養戸数・羽数には、種鶏のみの飼養者を含まない。

3 1戸当たり成鶏めす飼養羽数の算出に用いる採卵鶏の飼養戸数には、成鶏めすを飼養していない者を含む。

イ 全国農業地域別にみると、採卵鶏の飼養戸数は、前回に比べ沖縄で増加したが、これ以外の地域では減少した。

飼養羽数は、前回に比べ北陸、近畿、中国、四国及び沖縄で減少したが、これ以外の地域では増加した。

なお、地域別の割合は、関東・東山が飼養戸数では25.3%、飼養羽数では30.0%となっている。

表11 採卵鶏の全国農業地域別飼養戸数・羽数

区 分	単位	全 国	北 海 道	都 府 県	東 北	北 陸	関・東 東 山	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
飼 養 戸 数													
実 数 令和 5 年	戸	1,690	52	1,640	140	71	424	256	138	132	106	331	37
6	〃	1,640	56	1,580	141	64	404	257	136	123	94	328	34
8	〃	1,510	52	1,460	131	59	382	241	117	112	86	293	38
対 前 回 比 8 / 6	%	92.1	92.9	92.4	92.9	92.2	94.6	93.8	86.0	91.1	91.5	89.3	111.8
対 全 国 比 令和 8 年	〃	100.0	3.4	96.7	8.7	3.9	25.3	16.0	7.7	7.4	5.7	19.4	2.5
飼 養 羽 数													
実 数 令和 5 年	千羽	169,810	6,311	163,499	23,028	7,537	46,821	24,392	8,643	19,533	8,568	23,459	1,518
6	〃	168,599	5,670	162,929	23,516	6,170	47,968	23,875	8,009	22,075	8,284	21,601	1,431
8	〃	175,256	6,501	168,755	24,136	5,640	52,567	24,151	7,310	21,979	8,013	23,598	1,361
対 前 回 比 8 / 6	%	103.9	114.7	103.6	102.6	91.4	109.6	101.2	91.3	99.6	96.7	109.2	95.1
対 全 国 比 令和 8 年	〃	100.0	3.7	96.3	13.8	3.2	30.0	13.8	4.2	12.5	4.6	13.5	0.8

ウ 成鶏めすの飼養羽数規模別にみると、採卵鶏の飼養戸数は、前回に比べ「500,000羽以上」の階層で増加したが、これ以外の階層では減少した。

成鶏めすの飼養羽数は、前回に比べ「100,000～499,999羽」及び「500,000羽以上」の階層で増加したが、これ以外の階層では減少した。

なお、規模別の構成比は、「100,000～499,999羽」の階層が飼養戸数では16.8%、飼養羽数では45.1%となっている。

表12 成鶏めすの飼養羽数規模別飼養戸数・羽数（全国）

区 分	単位	計	成 鶏 め す 飼 養 羽 数 規 模						ひなのみ
			小計	1,000～ 9,999羽	10,000～ 49,999	50,000～ 99,999	100,000～ 499,999	500,000羽 以 上	
飼 養 戸 数									
実 数 令和 5 年	戸	1,670	1,520	573	470	169	260	46	151
6	〃	1,620	1,470	560	424	169	264	49	152
8	〃	1,490	1,350	484	397	161	250	59	142
対 前 回 比 8 / 6	%	92.0	91.8	86.4	93.6	95.3	94.7	120.4	93.4
構 成 比 令和 8 年	〃	100.0	90.6	32.5	26.6	10.8	16.8	4.0	9.5
成鶏めす飼養羽数									
実 数 令和 5 年	千羽	—	128,542	2,370	11,600	11,664	60,362	42,546	—
6	〃	—	129,689	2,257	10,310	11,960	61,662	43,500	—
8	〃	—	138,558	1,981	9,595	11,377	62,558	53,047	—
対 前 回 比 8 / 6	%	—	106.8	87.8	93.1	95.1	101.5	121.9	—
構 成 比 令和 8 年	〃	—	100.0	1.4	6.9	8.2	45.1	38.3	—

注：学校、試験場等の非営利的な飼養者及び種鶏のみの飼養者は含まない。

(3) ブロイラー

- ア ブロイラーの全国の飼養戸数は1,960戸で、前回に比べ90戸（4.4％）減少した。
飼養羽数は1億3,959万9,000羽で、前回に比べ526万羽（3.6％）減少した。
1戸当たり飼養羽数は7万1,200羽で、前回に比べ500羽（0.7％）増加した。
また、出荷戸数は2,000戸で、前回に比べ100戸（4.8％）減少した。
出荷羽数は7億4,053万9,000羽で、前回に比べ861万羽（1.2％）増加した。
1戸当たり出荷羽数は37万300羽で、前回に比べ2万1,800羽（6.3％）増加した。

表13 ブロイラーの飼養戸数・羽数及び出荷戸数・羽数（全国）

区 分	飼養戸数	飼養羽数	1戸当たり 飼養羽数	出荷戸数	出荷羽数	1戸当たり 出荷羽数
	戸	千羽	千羽	戸	千羽	千羽
実 数						
令和5年	2,100	141,463	67.4	2,120	720,878	340.0
6	2,050	144,859	70.7	2,100	731,929	348.5
8	1,960	139,599	71.2	2,000	740,539	370.3
対前回比（％）						
8／6	95.6	96.4	100.7	95.2	101.2	106.3

- 注：1 ブロイラーの年間出荷羽数が3,000羽以上の飼養者を調査の対象とした（以下表14において同じ。）。
2 各年次の2月1日現在でブロイラーの飼養実態がない場合でも、過去1年間に3,000羽以上のブロイラーの出荷があれば出荷戸数・羽数に含む（以下表14及び15において同じ。）。
3 ブロイラーには、ふ化後3か月未満で肉用として出荷する鶏であれば、地鶏及び銘柄鶏も含む（以下表14及び15において同じ。）。

- イ 全国農業地域別にみると、ブロイラーの出荷戸数は、前回に比べ近畿で増加したほか、北海道、北陸及び沖縄で前回並みとなったが、これ以外の地域では減少した。
出荷羽数は、前回に比べ東北、四国、九州及び沖縄で増加したが、これ以外の地域では減少した。
なお、地域別の割合は、九州が出荷戸数では53.0％、出荷羽数では50.9％となっている。

表14 ブロイラーの全国農業地域別出荷戸数・羽数

区 分	単位	全 国	北 海 道	都 府 県	東 北	北 陸	関・東 東 山	東 海	近 畿	中 国	四 国	九 州	沖 縄
出 荷 戸 数													
実 数 令和5年	戸	2,120	8	2,110	453	13	123	58	72	65	197	1,120	14
6	〃	2,100	8	2,100	454	13	123	53	62	66	195	1,110	15
8	〃	2,000	8	1,990	432	13	109	47	65	62	183	1,060	15
対前回比 8／6	％	95.2	100.0	94.8	95.2	100.0	88.6	88.7	104.8	93.9	93.8	95.5	100.0
対全国比 令和8年	〃	100.0	0.4	99.5	21.6	0.7	5.5	2.4	3.3	3.1	9.2	53.0	0.8
出 荷 羽 数													
実 数 令和5年	千羽	720,878	38,209	682,669	167,335	7,257	27,283	17,553	16,235	47,986	31,013	364,495	3,512
6	〃	731,929	39,181	692,748	179,829	7,450	28,234	17,280	16,579	48,269	30,830	360,575	3,702
8	〃	740,539	36,434	704,105	183,944	7,009	26,114	17,154	14,377	43,404	30,904	376,635	4,564
対前回比 8／6	％	101.2	93.0	101.6	102.3	94.1	92.5	99.3	86.7	89.9	100.2	104.5	123.3
対全国比 令和8年	〃	100.0	4.9	95.1	24.8	0.9	3.5	2.3	1.9	5.9	4.2	50.9	0.6

ウ ブロイラーの出荷羽数規模別にみると、出荷戸数は、前回に比べ「300,000～499,999羽」の階層で増加したが、これ以外の階層では減少した。

出荷羽数は、前回に比べ「100,000～199,999羽」及び「200,000～299,999羽」の階層で減少したほか、「500,000羽以上」の階層で前回並みとなったが、これ以外の階層では増加した。

なお、規模別の構成比は、「500,000羽以上」の階層が出荷戸数では14.9%、出荷羽数では52.3%となっている。

表15 ブロイラーの出荷羽数規模別出荷戸数・羽数（全国）

区 分	単位	計	3,000～ 99,999羽	100,000～ 199,999	200,000～ 299,999	300,000～ 499,999	500,000羽 以 上
出 荷 戸 数							
実 数 令和 5 年	戸	2,120	422	623	375	419	277
6	"	2,100	434	620	343	391	312
8	"	1,990	413	550	309	426	296
対 前 回 比 8 / 6	%	94.8	95.2	88.7	90.1	109.0	94.9
構 成 比 令和 8 年	"	100.0	20.8	27.6	15.5	21.4	14.9
出 荷 羽 数							
実 数 令和 5 年	千羽	720,809	22,642	93,989	90,471	162,833	350,874
6	"	731,847	23,567	92,993	82,303	145,425	387,559
8	"	740,246	24,325	83,709	75,520	169,264	387,428
対 前 回 比 8 / 6	%	101.1	103.2	90.0	91.8	116.4	100.0
構 成 比 令和 8 年	"	100.0	3.3	11.3	10.2	22.9	52.3

注：学校、試験場等の非営利的な飼養者は含まない。

【統計表】

<https://www.e-stat.go.jp/stat-search/files/data?sinfid=000040464905&ext=xls>

【調査（統計）の概要】

- ・ 調査（豚、採卵鶏及びブロイラー）の概要
<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/tikusan/gaiyou/>
- ・ 統計（乳用牛及び肉用牛）の概要
https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/tikusan/gaiyou_tokei/

【調査（統計）結果の主な利活用】

- ・ 食料・農業・農村基本計画における飼養頭羽数のKPIの設定及び検証のための資料
- ・ 酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本方針における飼養頭数目標の策定のための資料
- ・ 加工原料乳生産者補給金制度における限度数量の算定のための資料
- ・ 家畜改良増殖目標における増殖目標の算定のための資料
- ・ 食料需給表（飼料自給率）の作成のための資料

【ホームページ掲載案内】

- ・ 本資料は、農林水産省ホームページの統計情報に掲載している分野別分類「作付面積・生産量、家畜の頭数など」、品目別分類「畜産」で御覧いただけます。
<https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/tikusan/#y>
- ・ 本資料の詳細はホームページに掲載（令和8年11月予定）します。
- ・ 公表した数値の正誤情報は、ホームページでお知らせします。

【関連リンク】

畜産関係ページ：農林水産省＞組織別から探す＞畜産局＞畜産

<https://www.maff.go.jp/j/chikusan/kikaku/lin/>

お問合せ先

◎本統計調査結果について

農林水産省 大臣官房統計部
生産流通消費統計課 畜産・木材統計班
電話：（代表）03-3502-8111 内線3686
（直通）03-3502-5665

◎農林水産統計全般について

農林水産省 大臣官房統計部
統計企画管理官 統計広報推進班
電話：（代表）03-3502-8111 内線3589
（直通）03-6744-2037



政府統計

政府統計の総合窓口
(e-Stat)

<https://www.e-stat.go.jp/>



2027年国際園芸博覧会
2027.3.19-9.26 横浜・上瀬谷

